

不適合情報

2018年2月8日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機No. 7シリンダーの排気管継手部に凝縮水の漏えい痕を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
2	3号機	原子炉建屋1階北西側二重扉(内側)のパッキンが外れていることを確認した。当該パッキンを点検・修理。なお、原子炉建屋の負圧は維持されており、問題なし。	
3	3号機	高電導度廃液系中和装置硫酸ポンプNo. 2の起動時、異音が発生し圧力が下がることを確認した。当該ポンプを点検・修理。	
4	その他	固体廃棄物処理建屋のドラム缶搬入コンベアに動作不良を確認した。当該コンベアを点検・修理。	